

逗子ロータリークラブ Weekly Report



第2674回例会

2017-2018 No.5 2017年8月3日



ロータリー：
変化をもたらす

E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp
Website: <http://www.zushi-rc.com/>

例会日
第1・2・4 木曜日 12:30
第3 木曜日 18:30
第5 木曜日 18:00
例会場:「カンティーナ」
逗子市新宿 1-3-15
TEL: 046-870-6440
事務所: 逗子市桜山 6-3-29
TEL&FAX: 046-873-0226

会長◆村松 邦彦
会長以外◆山本 由夫
副会長◆松井 一郎
藤吉 一哉
幹事◆匂坂 祐二
SAA◆橋 武
会計◆岡本 久
直前会長◆菊池 尚
会報委員長◇宝子山 泰久

本日の進行 (12:30)

大下 智明会員

「ビットコインについて」

—次回のお知らせ—

8月17日 (18:00)

納涼親睦会 (家族同伴)

於: 八景島シーパラダイス

— 2673回 例会記録

2017年7月27日 —

村松会長の時間



平家の興亡を主題とした平家物語は最高の傑作。平曲として語られ、文字の読めない人々にも広く親しまれました。平安時代の物語とは打って変わり、鎌倉時代は軍記物語が流行り、武士の活躍が描かれています。

「平治物語」「保元物語」「源平盛衰記」など数多く出されています。

日本の古典は世界に例を見ない素晴らしい文学作品があります。平安京の文学は一般的に国風文化と呼ばれ日本独特のものです。

「源氏物語」「枕草子」「蜻蛉日記」など女性が綴る物語、随筆、日記などが登場しました。9～10世紀に生み出されたひらがなの「女文字」が優雅で繊細な描写を可能にしたのでしょう。

なかでも源氏物語は最高の傑作。世界の国々で翻訳され日本の文化的地位を高め称賛されています。国内でも多くの作家が現代訳し、マイ源氏として出版しています。逗子在住の中野先生もこの度「源氏物語」全10巻を現代訳されました。源氏物語の第一人者として、小説でなく原文に極めて近い訳で出されたと聞いています。ぜひ読みたいものです。

報告

匂坂幹事 8月ロータリーレート: \$1=111円

お知らせ: 豪雨による九州被害地への義援金協力の依頼がきています。今週も募金箱を回しますので宜しくお願い致します。

9/18 (月曜祝) 地区大会はバスを出します。

開催案内: 8/19 (土) 13:30~第3回例会・ロータリー外委員会/地区アワードミーティング 於: 第一相澤ビル8階

- 8/26 (土) 13:30~地区米山奨学セミナー・カウンセラー研修会 於: 藤沢商工会館ミナパーク6階
 - 10/14 (土) 9:30~第16回ロータリー全国囲碁大会 於: 市ヶ谷日本棋院本院
- 委員会報告** ・横山親睦委員長: 8/17 納涼会の出欠回覧を本日も回します。皆さんで八景島の花火を見ましょう。参加お願い致します。
- 山口会員: 山科会員の叙勲受賞祝賀会の出欠の連絡を未提出な方、返信ハガキにてお早めに出して下さい。宜しくお願い致します。
 - 服部会員: 55周年記念誌の制作、がんばっております。御願ひしております原稿、写真が、まだ提出頂いてない方、提出をお願い致します。

2017~18年度地区大会開催案内

9/17 (日) 於: 小田急ホテルセン

チュリー相模大野

四種委員会・会長幹事会・指導者

教育セミナー・RI会長代理歓迎

晩餐会

9/18 (月祝) 於: 相模女子大学

グリーンホール・小田急ホテルセ

ンチュリー相模大野

本会議・大懇親会



【出席報告】 会員数 51 名 (出席免除 4 名)
出席者 24 名 出席率 48.97%

財団ニコニコ 矢部 (房)、匂坂 各 \$10

米山ニコニコ 臼井 5,000 円

矢部 (光)、船津、矢部 (房)、匂坂 各 1,000 円

「平家物語にみる六代御前と逗子」 荒尾 努氏



(プロフィール)

平曲弾き語り奏者 荒尾努さん

1979年東京生まれ。1999年故金田一春彦先生・須田誠舟先生の下で平曲を学び始め、指導を受ける。慶應義塾大学卒、三菱重工業(株)防衛・宇宙セグメントに勤務。

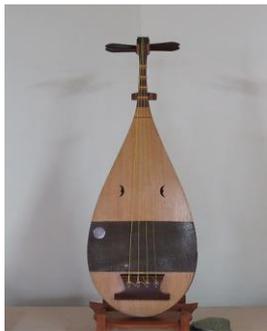
数少ない平曲継承者として、全国で年間50回近くの演奏、講演活動を行っている。宮島観光大使、慶應義塾大学非常勤講師としても活躍中。

平家物語の始まりが、「祇園精舎の鐘の声」で始まることは、皆さん良く知っているが、終わりを知る人はほとんどいない。実は、六代被斬(きられ)で終わる。

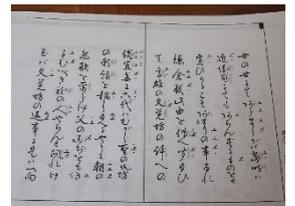
「祇園精舎。。。」はたった四句だが、語りだと5分近くになる。あれほどまでに栄えた平家が、わずか20余年で滅びたことが、当時の人たちには分からなかった。鐘を突く音は、最初は大きいのが、だんだん小さくなっていく。同じ音は一つとしてない。沙羅双樹の花は、きれいな時を過ぎるとダメになる。滅びないものは一つとしてない。

平曲は、盲目の琵琶法師によって語り継がれてきた800年続く日本の伝統文化。ラフカディオ・ハーンの「怪談」で有名な耳なし方一が、平家の亡霊たちの前で弾き語ったのがこの平曲。なくなった平家一門の人たちを慰めるために生まれ、鎌倉時代初期に信濃前司行長が書き表し、盲目の僧「生仏」に読み語らせたのが始めと言われている。

室町時代から江戸時代にはたくさんの琵琶法師がいて、もともと200曲以上あったが、戦後は7、8曲しか伝えられなくなった。目が見えない法師は、今、名古屋に一人のみ、目が見える法師も片手で数えるほどとなった。平成17年に神武寺で平曲の弾き語りを奉納したが、神武寺は六代御前の供養を務めていることから、以来13年間、命日の7月26日に六代御前の社務所で弾き語りを行っている。



六代御前は平清盛のひ孫にあたる。平家繁栄の礎を築いた正盛から六代目ということで六代御前と呼ばれ将来を期待された。平家が壇ノ浦に滅んだ後、都に隠れ住んでいたが、捕まってしまい、処刑されそうになるが文覚上人が頼朝に助命の許しを得た。頼朝の死後、文覚上人は島流しに遭い、六代御前の庇護者がいなくなり、鎌倉幕府二代将軍頼家が鎌倉に入る直前の田越川のたもとで六代の首をはねた。平家の嫡流六代御前は、手厚く葬られ、墓所は桜山氏子会の人たちによって守られている。



担当 服部

ニコニコBOX本日合計 ¥28,000 累計 ¥166,000

村松君…荒尾先生の平曲楽しみです。
匂坂君、山口君、服部君、松田君、清水(恵)さん、中根君…
荒尾様本日は宜しくお祝い致します。
船津君…荒尾さんスピーチよろしく。
安藤君…本格の夏、早く来い。
矢部(光)君…平家の断絶は逗子の地に有り、あわれ六代(清盛の曾孫)田越村で斬首か！
宝子山君…荒尾努様、琵琶のお話と演奏楽しみです。
矢部(房)君…荒尾努さま、平曲宜しくお祝いします。
臼井君…琵琶演奏楽しみに！

草柳君…逗子の歴史の一端、平家の最終章六代御前の最期の地。卓話、琵琶聞かせて下さい。
山本(由)君…荒尾努様、琵琶演奏宜しく、楽しみですよ！！
桐田君…冬が早く来ますように！！
森澤君…欠席が多くすみません。
川上君…明日 Birthday 有難うございました。荒尾様卓話宜しくお願い致します。
横山君…今日も楽しい♪～
小西君…少しだけ暑さが落ち着いていますが、熱中症に気をつけたいと思います。